

指定管理者モニタリング評価票

(令和元年度分)

施設名				事業収支(円)			
庄原市道後山高原合宿センター				指定管理事業	収入	利用料金	2,059,470
指定管理者					収入	指定管理料	2,236,636
有限会社道後山高原サービス					収入	その他	0
指定期間					収入計		4,296,106
始	平成30年4月1日	5年間			支出	人件費	1,736,800
終	令和5年3月31日				支出	事業費等	2,575,965
所管課・室					支出計		4,312,765
施設の設置目的					収支(収入-支出)		▲ 16,659
研修、レクリエーション、スポーツ交流等に伴う宿泊の場を提供し、生涯学習活動を推進する。					自主事業	収入	2,413,125
					自主事業	支出	2,256,178
				自主事業	収支(収入-支出)	156,947	
施設利用状況							
利用区分	単位	計画	実績	達成率	前年対比		
施設利用者	人	1,520	1,105	72.7%	114.2%		
利用者評価							
施設を利用者へ満足度調査を実施。(回答者数 9人)							
調査結果							
○職員の接客 …大いに満足:55.6%、満足:22.2%、普通:22.2%、不満:0.0%、非常に不満:0.0%							
○総合的満足 …大いに満足:22.2%、満足:11.1%、普通:44.5%、不満:22.2%、非常に不満:0.0%							
モニタリング評価							
評価区分	評価						
施設利用状況	B						
事業収支	A						
職員配置	A						
事業実施	B						
管理運営全般	A						
施設維持管理	A						
サービス向上	A						
危機管理対策	A						
利用者評価	A						
総合評価	A						
評価理由等							
適正に管理されている。							
本施設の利用は、夏季の中高生の合宿と冬季のスキー客の宿泊に限定されるため、雪不足等による冬季の利用者の減少はやむを得ない状況であった。							
改善事項として、合宿以外の利用者の増加に努めること。							
安価な宿泊料金や定評ある接客など施設の強みを実業団・各学校等へPRする従来の営業活動のほかに、近隣施設と連携を図りながら新規利用者を獲得する事業展開を行う必要がある。							